

# 釧路川総合水防演習・ 広域連携防災訓練を行います

洪水や地震などの災害に備えて釧路・根室管内の防災関係機関が合同で訓練を行う、釧路川総合水防演習・広域連携防災訓練が、10年ぶりに本町で実施されます。

訓練は一般公開のため、事前申し込みが無くとも見学が可能です。会場の駐車場には限りがありますので、無料シャトルバスをご利用ください。

会場では、防災に関連する体験コーナーや各自治体の特産物販売も行われますので、ぜひお越しください。

■開催日／

**6月17日(土)**

※小雨決行

■場所／釧路川桜河川敷パークゴルフ場下流(下記地図参照)  
※サテライト会場として釧路港でも防災訓練が実施されます

■問い合わせ／役場総務課

通防災係(2階)⑬番窓口

☎ 485-2111 内線  
213

## タイムスケジュール

### 演習会場

- 午前8時30分……………開場
- 午前9時～9時30分……………開会式
- 午前9時30分～10時45分……第1部 洪水編(消防団や自衛隊、住民による水防訓練など)
- 午前10時45分……………第2部 地震・津波編  
(警察や消防、建設業協会などによる救助訓練など)
- 午前11時45分……………閉会式

### 地域交流広場 ～展示と体験～ 時間：午前9時～午後1時30分

降雨体験、流水体験、地下浸水体験、災害対策車試乗体験、高齢者疑似体験、AED講習、北海道釧路東高等学校ボランティア活動報告コーナー、国土地理院北海道地方測量部コーナー、建設コンサルタント協会北海道支部コーナー、土木研究所寒地土木研究所コーナー、水防工法体験コーナー、パネル展示コーナー、地域(各市町村)PRコーナー など



## 無料シャトルバス

会場まで下記のとおり、無料シャトルバスを運行します。

## 停留所・時刻表

### 行き

停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
役場	8:00	8:20	8:40	9:00	9:20	9:40
標茶消防署	8:04	8:24	8:44	9:04	9:24	9:44
コンベンションホールういず	8:06	8:26	8:46	9:06	9:26	9:46
標茶駅	8:08	8:28	8:48	9:08	9:28	9:48
勤労者会館	8:10	8:30	8:50	9:10	9:30	9:50
演習会場前	8:25	8:45	9:05	9:25	9:45	10:05

### 帰り

停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
演習会場前	12:00	12:20	12:40	13:00	13:20	13:40
勤労者会館	12:11	12:31	12:51	13:11	13:31	13:51
標茶駅	12:13	12:33	12:53	13:13	13:33	13:53
コンベンションホールういず	12:15	12:35	12:55	13:15	13:35	13:55
標茶消防署	12:17	12:37	12:57	13:17	13:37	13:57
役場	12:21	12:41	13:01	13:21	13:41	14:01



# 災害時にラジオを有効活用するために

ラジオは手軽に持ち運べて停電時にも使え、災害発生時などの情報収集のための有効な手段とされています。日頃からラジオの受信状況を確認しておくことが大切です。

ラジオにはAM波によるものとFM波によるものがあり、ラジオ放送局の周波数も地域によって違います。また、昼間と夜間では聴こえるラジオ放送局の周波数が違うこともあります。

普段から聴取可能なラジオ放送局を確認しておくことで、災害発生時にはラジオを十分に活用することができます。



## ラジオ周波数情報

ラジオ局	ホームページの周波数情報
N H K (AM・FM)	<a href="https://www.nhk.or.jp/sapporo/station_info/channel.html">https://www.nhk.or.jp/sapporo/station_info/channel.html</a> ※夜間は東京 R 1 (594kHz)、秋田 R 2 (774kHz)の方が良く聴こえる場合もあります。
H B C	<b>AM</b> <a href="http://www.hbc.co.jp/hbc/hbc-guide/radio-area/index.html">http://www.hbc.co.jp/hbc/hbc-guide/radio-area/index.html</a> <b>FM</b> <a href="http://www.hbc.co.jp/radio/info/wideFM/">http://www.hbc.co.jp/radio/info/wideFM/</a>
S T V	<b>AM</b> <a href="http://www.stv.jp/radio/listenradio/am/index.html">http://www.stv.jp/radio/listenradio/am/index.html</a> <b>FM</b> <a href="http://www.stv.jp/radio/listenradio/fm/index.html">http://www.stv.jp/radio/listenradio/fm/index.html</a>
A I R - G'	<a href="http://www.air-g.co.jp/company/frequency/">http://www.air-g.co.jp/company/frequency/</a>
FMノースウエーブ	<a href="https://www.fmnorth.co.jp/gaiyo/area.asp">https://www.fmnorth.co.jp/gaiyo/area.asp</a>

## ラジオを聴くための工夫（聴きづらい原因を取り除く）

原因の解消策	原因の特徴
AMまたはFMで聴いてみる	FM波はAM波に比べて、ビルやマンション内でも聴きやすい傾向があります。
ラジオを窓際に置いてみる	ガラスは電波を通しやすく、鉄筋コンクリートは電波を通しにくい特徴があります。
ラジオの向きを変えてみる	ラジオに内蔵されているアンテナは、向きによって受ける電波の強さが違います。外付けアンテナも効果的です。
ベランダに出て聴いてみる	屋内より屋外の方が聴きやすいことが多いです。聴き比べてみましょう。
家電製品から離してみる	家電製品から発生する雑音で、ラジオが聴こえにくくなっている可能性があります。家電製品の電源スイッチを切ったりコンセントを抜いたりして、雑音の原因を探してみましょう。
周波数を変えて聴いてみる	AM波は夜になると遠方まで届くようになり、道外や外国の放送が混信します。聴きづらい場合は違う周波数で聴いてみましょう。
聴き比べてみる	小型ラジオは内蔵アンテナも小さく、受信性能が劣っている場合があります。携帯ラジオ・小型ラジオ・大型ラジオで聴き比べてみましょう。

## インターネットでラジオを聴く（パソコンでは下記URLから、スマートフォンでは専用アプリをダウンロードすると聴取できます）

種類・URL	受信内容
N H K ネットラジオ「らじる★らじる」 <a href="http://www3.nhk.or.jp/netradio/">http://www3.nhk.or.jp/netradio/</a>	N H K ラジオ第1・第2・FMの番組
民放ラジオ「radiko」 <a href="http://radiko.jp/">http://radiko.jp/</a>	民放ラジオの番組

■問い合わせ／役場企画財政課企画調整係（2階⑩番窓口☎485-2111内線222）

# 中山間地域等 直接支払制度

～第4期活動紹介～

平成12年度に始まった中山間地域等直接支払制度は、平成27年度から第4期活動がスタートしています。農業者主導によるさまざまな活動が行われていますので、その概要と取り組みを紹介します。

この制度は、農業の生産条件に不利な農地を耕作する農業者が参加する「集落」に対して、国・道・町が面積に応じた交付金を法律に基づいて交付することで、農地と農業が持つ防災機能や、豊かな農村景観などの多面的な機能を守っていくというものです。平成27年度からは従前の制度に加えて、新たに日本型直接支払制度が創設されています。ほかの補助事業と違い、参加者が考え、協働しながら活動内容を決めて取り組む方法は、以前と変わらず第4期でも継続しています。本町では町内20地域がまとまって一つの集落として、町

内全域の集落協定を締結しています。

この標茶集落には年に約3億7千500万円が交付され、そのうち2分の1以上は参加者による共同取組活動に、残りを個人に交付しています。

集落協定や共同取組活動の内容は、各地域での話し合いの結果を、代表者全員で協議し決定します。

平成28年度に行われた共同取組活動について紹介します。

## ■景観整備による消費者交流

よりよい農村景観を目指し、道路沿いなど住民の目に触れる場所にある畜舎の屋根塗装や景観牧柵の整備、農用廃プラスチックの適正処理、地域の清掃、花壇の整備により、環境の美化に取り組んでいます。

そのほかにも、農村公園の草刈り・清掃や、農道・水路の維持管理に対しても助成を行い、農村景観の整備増進を進めてきました。

## ■効率的で安定的な農業の確立

農業の活力は地域の元気に直結するとの考えから、効率的で安定的な農業の確立を目指して、さまざまな取り組み

を実施しています。

具体的には、土・草・家畜の資源リサイクルを目指し、家畜ふん尿の有効利用に係る経費の助成やパドック整備、健康で優良な育成牛を生産するための公共牧場の維持管理、コントラクターの利用による効率的な営農システムによる確立、畜舎内のLED化などを進めています。

## ■担い手の確保・人材育成

地域振興・農業振興の基礎となる担い手農業者の確保の

ため、農業研修に対する支援を行い、人材の育成や地域農業の中核となる農業者の確保に向けて取り組んでいます。

また、酪農ヘルパーの活用を支援することで、営農意欲の増進につなげるなど、後継者対策にも取り組んでいます。平成27年度から、新規就農者宿泊研修施設「しべちや農楽校」への支援を行っています。

## ■生活環境整備による地域づくり

地域の魅力づくりや営農意欲

欲向上のため、地域の拠点施設である地域会館の整備や農場周辺の環境整備について取り組み、継続的な生活環境の整備を進めています。

また、有害鳥獣対策としてカラスと巣の駆除、シカ侵入防止柵の設置なども行っています。

## ■問い合わせ／役場農林課農業企画係

(17番窓口) ☎485-2111 内線242

## 平成28年度集落協定の概要

- 集落名／標茶町標茶集落
- 協定参加者／農業者294人、生産組織など40組織
- 交付対象農用地面積／傾斜8度以上の草地 9,447,643㎡  
平らな草地 231,161,589㎡  
合計 240,609,232㎡
- 平成28年度交付金額／交付金総額 375,085,312円  
うち共同取組額 216,897,460円  
個人配分額 158,187,852円
- 平成28年度共同取組活動費内訳※前年度繰越額を含む

役員報酬・事務経費	9,111,502円
<b>土地立脚畜産</b>	
農用地等保全マップ活動	28,852,693円
<b>景観整備による消費者交流</b>	
畜舎の屋根塗装	8,121,200円
景観牧柵の整備	6,313,306円
地域の清掃活動	1,278,400円
地域花壇の整備	2,025,742円
廃プラスチックの適正処理	7,854,570円
農村公園の維持管理	11,837,880円
農道・水路の維持管理	1,299,505円
<b>効率的で安定的な農業の確立</b>	
堆肥の適正利用	23,894,179円
パドックの整備	5,454,378円
公共牧野の維持管理	27,804,129円
コントラクターの利用	29,651,583円
畜舎内LED化	2,891,215円
畜舎排水処理対策	2,500,000円
<b>担い手確保・人材育成</b>	
農業研修支援	1,946,969円
慶弔時のヘルパー支援	916,240円
新規就農支援	1,709,520円
<b>生活環境整備による地域づくり</b>	
地域会館周辺の整備	3,019,680円
農場周辺整備	31,274,408円
有害鳥獣対策	2,653,912円
家畜疾病予防	1,500,000円

# 平成28年度 ごみ処理実績

日頃から、ごみの減量と分別にご協力いただき、ありがとうございます。

平成28年度のごみ処理実績は、燃やせるごみと資源ごみは減少、燃やせないごみは増加となり、リサイクル率は0.6ポイント上昇しました。さらなる資源ごみの分別、生ごみの水切りなどにより、目標達成に向け取り組んでいきましょう。

なお、資源物売り払い収入の減額は、資源ごみの減少と売り払い単価の低下によるものです。

本町では、ごみの減量化、資源化を推進するため、生ごみ処理機本体購入費用の助成制度を実施していますので、ぜひ利用してください。

今後ともごみの減量と分別の推進にご協力をお願いします。



	燃やせるごみ(t)	燃やせないごみ(t)	資源ごみ(t)	リサイクル率(%)	資源物売り払い収入(千円)
平成28年度	1,863	246	549	20.7	4,467
平成27年度	1,961	235	554	20.1	5,234
前年比	△98	11	△5	0.6	△767

(△は減)

■問い合わせ／役場住民課環境衛生係（1階③番窓口☎485-2111内線127）

## ごみ焼きによる火災多発!

屋外でのごみの焼却は法律で禁止されています。違反すると5年以下の懲役、または1,000万円以下の罰金に科せられることがあります。

今年に入り、本町でもごみ焼きによる火災が多発しています。ごみ焼きやたばこのポイ捨てなどの小さな火が、大規模な林野火災になる恐れもあります。安全で住みやすい町を作るためにも、ごみ焼きは絶対にやめましょう。



## 危険物取扱者試験のお知らせ

- 試験日／8月20日(日)
- 場所／釧路市ほか6市
- 種類／甲種・乙種全類・丙種
- 受付期間／・書面申請…7月7日(金)～14日(金)  
・電子申請…7月4日(火)～11日(火)

※消防試験研究センターのホームページ  
(<http://www.shoubo-shiken.or.jp>)

■問い合わせ／標茶消防署予防広報係

## 消防だより

標茶消防署☎485-2021

ホームページ

<http://www.town.shibecha.hokkaido.jp/~sfsma/>



## 熊の出没について

4月に山菜採りに出掛けていた男性が、熊に襲われ大怪我をするという事故が本町で発生しました。暖かくなってきたこの時期、熊は食べ物を求め活発に行動します。熊に出会わないために、山に入る前の携行品の確認と熊の出没情報をチェックしましょう。

### <山に入る前の注意点>

- ・事前に熊の出没情報をチェックする。
- ・山に入るときは熊よけの鈴や携帯ラジオなど、音の出る物を持って行く。
- ・1人で山に入らず、複数人で山に入る。
- ・家族や友人に山に入ることを知らせる。

### <もし熊に出会ってしまったら…>

- ・大声を出さず、背中を見せないで静かに後ずさりをして逃げる。



## 釧路湿原国立公園30周年記念事業 どうぞご参加ください！

今年は釧路湿原が国立公園に指定されてから30年目を迎えます。  
郷土館と塘路湖エコミュージアムセンターがタッグを組んで共催事業を行いますので、どうぞご参加ください。

### 縄文土器を作ろう！

小中学生でも楽しく作れます。

- 日時／7月8日(土)、午前10時～午後2時
- 場所／塘路湖エコミュージアムセンター
- 定員／15人
- 参加費／300円(材料代)



### 釧路湿原・サルボ散策

サルボ展望台周辺の歴史と自然を解説します。

- 日時／8月12日(土)、午前10時～正午
- 場所／サルボ展望台周辺
- 定員／10人
- 参加費／無料



■申し込み・問い合わせ／郷土館または塘路湖エコミュージアムセンター (☎487-3003)

## 大川のほとり

—郷土館だより(第74号)—

☎487-2332

開館時間

午前9時30分～午後4時30分

郷土館より  
一筆啓上  
いっぴい じやう

夏の短い本町にも、暖かな季節が徐々に訪れています。今年は台風による増水がなく、穏やかな夏となるよう祈る次第です。(坪)

くまがきゅうま

## 標茶・近世近代人物誌 第一話

標茶で最も古い人々の痕跡は、約8千年前の縄文早期までさかのぼることが出来ます。この地では多くの人々が生まれ、暮らし、そして亡くなっていきました。それは同時に集落を生み、町へと発展を遂げ、この地の歴史を紡ぎました。

標茶に生きた多くの人々の中には、伝記のような形で記録が残されている方もいます。本町と関わりを持った人生の物語を、文献を基にご紹介します。

(兄弟の譲り合い)

### ケネルカウスとエラマオイ (前編)

- ・ケネルカウス(生没年不明)
- ・エラマオイ(生年1811年ごろ～没年不明)

ケネルカウスとエラマオイは、北海道の名付け親としても知られる、松浦武四郎が著した「近世蝦夷人物誌」に記録されている、塘路コタンに住んでいた実在の兄弟です。「近世蝦夷人物誌」は、松浦武四郎が1844年～1857年にわたって、蝦夷地探検を行った際に記録したさまざまな人物の逸話を集めたものであり、武四郎自身が直接その本人に会って話を聞いた人や、その人物をよく知る人から聞き取った話が収められています。ケネルカウスとエラマオイについては、美しい兄弟愛の逸話として記録されました。武四郎の文章からは、約160年前の平和で豊かな塘路湖畔の集落が、2人の物語とともに描かれています。その概要をご紹介します。

ケネルカウスとエラマオイが暮らす塘路には湖があり、湖岸にはアシ(葦)やオギ(ススキに似た植物)が生い茂り、特にナギ(ガマ?)が多いので、アイヌの人々はこれで敷物を作って運び出し、それで半ば生活を立てている。湖にはウグイ、イトウ、アメマスなどが多く暮らしやすいため、この湖畔に住む15～16戸のアイヌたちは漁業だけで生活が成り立ち、浮世の辛さを知らぬ別天地のようになっている。

名前は忘れたが、この地を治めていたコタンの長は若いうちに亡くなり、

# 地元

の人は

不定期コラム

## コレを読め!! 第3回

釧根を取り上げた作品たち(小説編)

郷土館職員や標茶が登場する「お勤め本」を紹介します!

### 『釧路ぬさまい橋殺人事件』 著者 木谷 恭介

～「警部さんが大事にとっついた切り札が  
役に立つかもしれないで……」～

ご紹介するのは、タイトルだけで道東住まいの方なら思わず目に留まる、こちらの作品。

題名が「釧路ぬさまい橋殺人事件」なのです。

塘路湖の菱の実(ペカンペ)も出てきます。

舞台はバブルが過ぎた1990年代の釧路。発端は釧路町昆布森の昆布干し場で、男性の刺殺体が発見された事でした。

現場に残された遺留品は、普通の土産物のキーホルダーと、半紙に書いた「誅」の一文字。次々に集まる証拠は明確に遺産絡みの殺人を関連付け、捜査も終了かと思いきや、そこで巻き起こる、同じ手口でのもう一つの犯行。

この難事件に挑むのは、著者である小谷恭介の代表作「宮之原警部シリーズ」の主人公、「宮之原昌幸」。作中で「日本の007」と評されるその手腕をとくとご覧ください!



図書館でも貸し出しています

その役をサキレフという者が継いでいた。前の長には2人の息子がおり、兄ケンルカウスは自身の家を守り、弟エラマオイは現在コタンの長であるサキレフの養子となり孝行を尽くしていた。年月が経ちサキレフが亡くなると、塘路では跡を務める者がいなくなった。そこで釧路会所(※1)ではケンルカウスにそのコタンの長を務めるよう命じたが、固辞しこう伝えた。「私は生まれた親の家を譲られましたが、弟エラマオイは私の家に生まれながら、よその家を譲られています。(前コタンの長である)養父の役目を務めない」とあっては、周囲から仕方のない人間に見られましよう。その役は弟に務めさせてください」

しかし弟エラマオイも「私はたとえ他家を継いだからといって、兄を差し置いてこのコタンの長を務めるわけにはいきません」と言い、どちらも譲り合ってきかなかった。

その後も会所より2人の説得を行ったが、互いに義理立てし引こうとせず、コタンの長は空白のままになってしまった。しかしいつまでも放っておくわけにもいかず、弁天様のお社の前でくじを引き決めることとした。断ることができず2人でくじを引くと、弟エラマオイに決まった。そして弟エラマオイが塘路コタンの小使(※2)を務めることになったのである。

この逸話を知った武四郎は、2人の譲り合いを古代中国の管仲と鮑叔(※3)の友情になぞらえてたえています。彼らはどのような後を送ったのでしょうか。わずかに残る2人に関わる記録から、次回ご紹介します。

※1久寿里会所と呼ばれた釧路地域における物産の集積地であり、警備交通の要衝として、行政拠点の機能も併せ持っていた。

※2幕府によるアイヌ民族への和人化政策の一環として、当時の村方三役に似せて作った役職の1つ。

※3管仲と鮑叔、ともに古代中国の春秋戦国時代に活躍した斉の政治家。2人は別々の斉の公子(皇族)に仕え対立せざるを得ないこともあったが、終生変わることなく友情で結ばれていた。この2人の深い友情を「管鮑の交わり」と後世の人はたたえた。



郷土館制作・紙芝居より